## 平成26年度 事務事業評価シート

펙	務事業名	新型インフルエンザ対策									所管				
	行政計画	あ	り	事業NC	NO. 150 計画事業名 新型インフルエンザ対策					事業の開始・終了年度					
事務事業の概要		[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり										争乗り	用炉 * 於 」 □	F 段	
	長期総合 計画体系	[기)	[小 柱] (3)安全・安心な生活環境の確保									[事業開始] 平成21 年度			
		[施	施 策] ③ 健康危機管理の推進[54]								[終	[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	法令(義務) 〔法令等名〕 新型インフルエンザ等対策特別措置法								置法					
	事業対象	一般	一般区民、区施設、区内医療機関等の関係機関												
	事業目的	どめ	新型インフルエンザ発生時の即応体制を整備し、感染拡大を可能な限り抑制することにより どめる。												
	事業内容	動計 普及 海	発生時の防疫対策に必要な、マスク、消毒薬、防護服、陰圧テント及び抗ウィルス薬等の防疫用品を備蓄すると共に、行動計画やBCP等の整備、発生時の対応訓練を実施して発生に備える他、区民に対して新型インフルエンザに関する知識の普及啓発を行う。 海外で新型インフルエンザが発生した際には台東区健康危機管理対策本部を設置し、国内で発生した場合には、新型インフルエンザ対策本部を設置して全庁体制で対策にあたる。												
	委託の有無	なし			委託内容										
	補助金の有無	なし													
事務事業の実績	種別		指標の名称			(単位)		]標値 7年度)	23年	度	24年	度	25年	度	
	活動指標	台東区份	建康危機	管理対策	6本部会議数 	(回)		0		0		0		0	
	成果指標	台東区份	建康危機	管理対策	5本部会議数 	(回)		0		0		0		0	
	決算額(単	(単位:千円)								2,207		2,160		4,896	
			人にかかるコスト(人件費など)							7,201		4,005		5,539	
	事務事業コス	۲ <b>۰</b>	物にかかるコスト(物件費・維持補修費)							2,206		2,160		4,897	
	(単位:千円)		その他のコスト(扶助費・補助費など)							0		0		0	
			総経費							9,407	••••••	6,165		10,436	
	財源項目		受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)							0		0		0	
	(単位:千円)		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)							0		0		0	
			一般財源(区負担額)							9,407		6,165		10,436	
	前年度から 改善した事項		新型インフルエンザ等の発生時に備え、新たに行動計画の策定を進めている。												
			評価	平価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・											
評価の視点	必要性		3		引き続き、新型インフルエンザ等の発生が警戒されている状況であり、新型インフルエンザ等対策特別措置 法に基づく新しい行動計画の策定と、対策マニュアル及びBCPの整備が必要である。										
	効率性		3		使用期限のある消毒液や抗ウィルス薬、経年劣化するマスクや防護服等について、定期的に買い替えが必要である。										
	手段の適切性		3	新	新型インフルエンザの発生に備え、各区施設で必要量のマスクや消毒液等を備蓄することは有効である。										
	目的達成度		3		新型インフルエンザの発生がないため、「健康危機管理対策本部」の開催はないが、必要な備蓄品は確保しており、行動計画の策定に向け、特措法に対応した危機管理体制を検討している。										

[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)

新型インフルエンザの発生時に区民への影響が最小限とするため、迅速で的確な対策がとれるよう、引き続き、行動計画等に基づき防疫資材の備蓄を行っていく。

今後の方向性 (事)

維持

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了